1109

第三者行為による傷病届

- 注1 太枠内に記入してください。光学処理を行いますので、枠からはみ出さないように丁寧に記入してください。
- 注2 事故の過失割合に関わらずJR健保組合員を被害者として記入してください。また、この届出は事故が発生してから遅滞なく提出してください。(含自損事故)
- 注3 業務中、通勤途上の災害に該当するものについては、健康保険は使用できませんので、労災保険の手続きを行ってください。

被保障	険:	者等	記号	被保	《 段 表	等 番	号										
		1	<u> </u>						Ш								
				氏名								生年月日	昭•□	₽•令	年	月	日
被	倸	:険者	¥	住所	1 =	Ē	-		(€	自宅)	_	_	((帯)	_	_	
				勤務箇所						所在地				(電話	舌)		
		が被害			•			紓	続柄			生年月日	昭•3	₽∙令	年	月	日
事故	女务	选生 E	時	午前・午後	年	時	月	分頃	日 [i	事故発生	主場所	:					
		害者		住所	1	Ē	_					(電話)	_	_			
(争改	汉())相手	-万)	氏名							生	E年月日	昭・□	▽・ 令	年	月	日
相手方の住所氏名がわからない ときはその理由																	
			医组	療機関名		Þ	区分 傷病名					初診日 健保使用日			診断書の取得状況		寻状況
治療関						入院	入院·通院							•	あり	J - 1	ïL
					入院	•通院							•	(ありの	場合は、	診断書	
係						入院	入院·通院								の写し	たつけて	ください)
		提出	出時	の治療状	・ 況	入	院中	• 外	来(道	通院中)・	完治	(治癒日:	年	月	日)	• 死亡	-
任章		相号	手方の)任意保険	1	吏用できる・ 使用できない・ 未加			加入			の損害賠償		約内容」]		
任意保険				加入の人身		あり(使用した		た・1	た・使用しない)・な			任意保険会社					
) () ()		傷害	補償	(任意)保険	任	意保	意保険担当者名					任意保険連絡免		先			
示		示談	炎が成	立 (示談書の	写しを	きつけて	くださし	(۱,	3	交渉中・		していない 請				女棄した	
示談の状	F		<u> </u>	年(1,421,48)		<u>月</u>	<u>日</u>			年	月	日現在			年	月	日
状 況	F			いない場合 放棄した場													
	上 2 <i>0</i>			- 放来じた物 ■業主を経由				.ます							 Е ј	 ₹ [
	_	_•-		レグループ仮			–							-	- ,	J 1	4
									礻	皮保険者名	<u> </u>						
事業	集 克	 「使月	月欄	箇所長			電話		_	優	保担:	当課	事業	主整理	番号		
	1	備考 :	事業主	▲ を経由せず直接 Eを経由して」の	まります。 安、健身 の部分を	■ 保険約 二重線	目合に届 見で抹線	出するはして提出	場合は ¹ 出してく	 「上記のとおり ださい。	、事業主	ており こを経由して おり	届けいたし	ます。」のよ	うに、		
	添	Š	□事	故発生状況	報告	<u>*</u>	□念	書	口誓	約書]誓約	者の損害賠	賃保険	契約内容	2		
	代 書 類	‡		通事故の場合 断書およびえ							合は	「人身事故詞	正明書入	.手不能理	里由書」 ·	も必要)	
L	7,5	٠															

^{※「}第三者行為による傷病届」およびそれに添付された届出により知り得た個人情報は健康保険の事務処理に限定して使用し、 他の目的には一切使用いたしません。

事故発生状況報告書

	よる傷病の状況を図示して下さ (道路幅をmで記入して下さい。) -		
			自車
			(乙)
			相手車
i	iii		(甲)
	!!!!!		
			信号 [000]
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
			一一時停止
	Jiiii	ii	
			自転車
	iii		
上記図の説明を 記入して下さい。			
2 交通事故によ	ス作庁の担合には	月書に補足して以下に記入して下る	51.)
			予車 · 甲車以外の車)
甲(加害運転者) 相手方	氏 乙(被害者) 名 あなた	名 歩行・その他	中中 中中以外以中)
速度	<u> </u>	/h)、甲車以外の車 km/h (制	限速度 km/h)
道路状況	見通し(良い・悪い) 道	肾幅 甲車側 (m)、甲車以外	外の車側(m)
信号又は標識	 信号 (有・無)、一時停止t	識(有・無)、その他の標識	()
甲車以外の車に	 ついて判明している場合、記入	て下さい。	
		氏 名	
自動車の番号		運転者 (電話) -	_
	〒 –	П 4	
保 有 者	住 所	氏 名	
		(電話) —	
年	月日		
	/1 H		
T	甲との関係()	
7	甲との関係(報告者) 氏名	(FI)

ジェイアールグループ健康保険組合理事長 殿

		₹		_		
		住	所			
	被保険者	氏	名			(FI)
		電話番	:号 <u></u>	<u>—</u>	_	
		(勤務箇	i所)			
	念			書		
(事	4故発生場所)			(相手	方の氏名)	
年 月 日				において		
(ケガをした被保険者又は被扶養者				をした被保険者又は被扶養	****	
۲	の関係する事故に	こよって	``		が負った傷	病の治療
を健康保険で行います。						

従って、私が相手方に対して有する損害賠償請求権を、健康保険法第 57 条第 1 項の規定によって、貴健保組合が給付の価額の限度において取得・行使し、かつ賠償金を受領することに異議のないことを、ここに書面をもって申し立てます。

なお、合わせて次の事項を厳守並びに同意します。

- 1. 傷病が治癒、治療中止、治療終了した場合又は症状固定と診断された場合は、貴健保組合へ連絡すること。
- 2. 相手方と示談を行う場合は、必ず前もって貴健保組合へ連絡し、相手方に白紙委任状を渡さないこと。
- 3. 相手方から金品を受け取った時は、受領年月日、内容、金額をもれなく、かつ遅滞なく貴健保組合へその内容を文書(示談書の写しがある場合はその写し)で届け出ること。
- 4. 自賠責保険に被害者請求を行うときは、必ず貴健保組合へ連絡すること。
- 5. 貴健保組合が、保険会社を含む加害者側に診療報酬明細書又は調剤報酬明細書等の写しを使用して、請求権を行使することに同意すること。
- 6. 請求権を行使するにあたり、必要な事項について貴健保組合が保険会社を含む加害者側又は対象と なる医療機関等に照会することに同意すること。
- 7. 上記のほか、貴健保組合が行う代位取得請求権の行使について協力すること。

以 上

誓 約 書

ジェイアールグループ健康保険組合理事長 殿

		(事故発生	場所)							••				
年 月	日									で発	生し	た事	事故に	より
(当健保の被保険者又は被扶養	者名)	····································	きけが	:・病気	気の治	i療に	あた	り、-	一旦;	貴健保	!組合	から	方治療	費の
立替え払いをお願い	します	•												
また、立替え払い	をお願	iいしたE	医療費	けについ	ハては	、当	事者	間の記	過失	割合に	応じ	て、	貴健	保組
合からの求償に応じ	ること	を誓約っ	すると	ともに	こ自動	車損	害賠	償任:	意保	険への	求償	も産	承諾し	ます。
なお、貴健保組合の	の承諾	なしにえ	示談し	たとき	きは、	貴健	保組	合の	支払.	った消	溹費	に対	けし示	談の
効力を主張しないこ	とも誓	約いたし	します	0										
*交通事故以外の場合や 連帯保証人を立ててく			険未加	1入の方	、又は	は保険	会社⊄)保証	が得ら	られず個	固人名	とな	る場合	合には、
										年	月		日	
○誓約者 (未成年	者の場合	おは親権者	等)											
	住	所	₹	_										.
	電記	番号												
	氏	名									(FI)			
○連帯保証人														
	住雷部	所 番号	<u>T</u>											
	氏	名									(F)			
損害賠償責任保険	(任意	保険)等	等で賠	質する	るとき	(別	紙に	保険	内容(の詳細	を記	上入)		
										年	月		日	
○損害保険会社		(印可) 在 地	Ŧ											
	<i>=</i> 3	工巫 口												
		話番号会社名												
		当者名									印			

誓約者の損害賠償保険契約内容

1. 自動車・バイク事故の場合

	人保険 的内容	の種類			自 賠	責	保	険			任	意(呆 険	
	自動車保													
Ī	正書者	番 号												
保	険会社の	の名称												
契			7	_	電話		_	_	₹	_	電話		_	_
∜ ⊢	住	所												
約														
者	氏	名												
保	険契約	的期 間	自至		年 年	月月	日日	カ月間	自至		年年	月 月	日日	カ月間
車			Ŧ		電話				_		#1.37			
			'		电面		_	_	₹	_	電話		_	_
両	住	所	'		电前		_	_	T	_	電話		_	_
\mathcal{O}	住	所	'		电前		_	_	Т	_	電話		_	_
の 保	住	所			电前			_	Т	_	電話		_	
\mathcal{O}	住 氏	所 名			电前		_	_	Т	_	電話			
の保有	氏	名	T		電話				Ŧ		電話		_	
の保有者保														
の保有者	氏住	名所												
の保有者保	氏	名		-			_	_					_	
の保有者保 険	氏住	名所					_	_						

2. 自動車・バイク事故以外の場合

損	害	保	険	種	類					名	称			
保险	住		所	Ŧ	_				電話	_		_		
険会	名		称											
社	証	券 番	章 号							担	当			
契約	住		所	Ŧ	_				電話	_		_		
者	氏		名											
保	険契	約其	月間		3	年	月	日	~	年		月	日	カ月間

人身事故証明書入手不能理由書

____保険会社 御中

人身事故扱いの交通事故証明書がえ	・壬できなかっ	た理中をお教え	ください
八才争以以以以及进争以叫引首从人	ハナくこふかつ	ル上田とい扱ん	\/LCV1

(人身事故扱いの交通事故証明書が添付されていても、被害者の方のお名前がない場合は、記入してください。)

шн	() 受傷											
шф		が軽微で、	検査通院のみ	・(予定を含	む) であった	たため						
III ch	〇 受傷	が軽微で、	短期間で治療	を終了した	(もしくは	終了予定の	か)ため					
理 由	○ 公道	以外の場所	f(駐車場 、 私	(有地など)	で発生した	事故のため	か					
※ 該当する項目	○ 事故	当事者の事	事情 (理由を具	具体的に記載	してくださ	ر۱ _°)						
にO印をしてく ださい。	【理	!曲】										
※ 複数に該当す												
る場合は、すべ てに〇印をして	○ その	他(理由を	5具体的に記載	はしてくださ	(1 _°)							
ください。	【理	!曲】						 				
◆ 警察へ、事故発生の届出を行っている場合には、以下に記載してください。												
		警察	担当官		_							
届出警察		(判明	している場合)	届出年月E	d	年	月					
・ 発行されている	5交通事故証(明書にお名前:)、2/2 の事故	 当事者、発生E	3時、発生場		(ださい。)				
• 交通事故証明書	゚゚゚゚゚゙゚゚゙゚゚゙゚゚゙゚゚゙゚゚゙゚゚゙゚゚゙゚゚゚゙゚゚゙゚゚゚゚゚゚	ていない場合	は、別途「交通事	B故証明書入手	不能理由書」を	作成しご提	出ください。	J				
■ 人身事故の	事実を確認	はるため、	関係者の記名	3・押印をま	3願いします	•						
◆ 上記理由に。	 より人身事	 :故証明書に	<u></u> は取得していま		身事故の事	実に相違る	 ありません。					
○ 当事者	,					= 7 7 17	<i></i>					
○ 目撃者	1	主 所 〒				記入日	年 月	В				
○ その他() <u>1</u>	— 5 名				(ED)						
※ 該当する項目に 〇印をして・	ください <u></u>	電話	()								
(注) 当欄は、賠償												
の方 マは日野			1。 畑頂とりた関が				出頂で文げた例の	1731 01/10				
の方、又は目標 目撃者の方がる												
	該当する	 3□のすべてに	 [√ する。					+D.W.+/				
目撃者の方がる (保険会社使用欄)			ニ √ する。 こ √ する。 こついて、説明し	 ました。			責任者	担当者				
目撃者の方がる (保険会社使用欄) 小身事故として	の警察への履	届出の必要性に)事実に		責任者	担当者				
目撃者の方がる (保険会社使用欄) 小身事故として	の警察への配金器により、	国出の必要性にまたは以下の	こついて、説明し)事実に		責任者	担当者				
目撃者の方が。 (保険会社使用欄)	の警察への配金器により、	国出の必要性に または以下 <i>の</i> き。	こついて、説明し)事実に	•	責任者	担当者				
目撃者の方が。 (保険会社使用欄) 人身事故として 請求関係書類の 相違ないことを	の警察への配 確認により、 確認しました ◆ 確認先	国出の必要性に または以下 <i>0</i> き。	こついて、説明し	り、人身事故の)						
目撃者の方がる (保険会社使用欄) □ 人身事故として □ 請求関係書類の 相違ないことを ◆ 確認日	の警察への配 確認により、 確認しました ◆ 確認先	国出の必要性に または以下の き。 5 日撃者 □運	こついて、説明し	り、人身事故の 口修理工場	口その他()	▶ 確認方法					
目撃者の方がる (保険会社使用欄)	の警察への配確認により、 確認しました ◆ 確認先 □病院 □	国出の必要性に または以下の き。 日撃者 □運 日撃者 □運	こついて、説明し の調査・確認によ 回転者 □被害者	り、人身事故の □修理工場 □修理工場	□その他(□その他(確認方法□電話 □文書	□面談□面談				
目撃者の方がる (保険会社使用欄)	の警察への配確認により、 確認しました ◆ 確認先 □病院 □	国出の必要性に または以下の き。 日撃者 □運 日撃者 □運	こついて、説明し の調査・確認によ 転者 口被害者	り、人身事故の □修理工場 □修理工場	□その他(□その他()	確認方法□電話 □文書□電話 □文書	□面談□面談				

○交通事故概要記入欄

(物件事故扱いの交通事故証明書にお名前が記載されている場合は、以下の項目は記載不要です。)

発生	主 年	月月	日時	年	月	\Box		午前 午後		時	分頃	天	候		
発	生	場	所												
		住	所							電話	()		
	甲	氏	名				生	年 月	\Box	大·昭 平·令		年	月	□()才
	4		責保約先					倍責保 明書番		争	自			뒫	<u>2</u>
		登 録	番号				事 の	故 状	時 況	運転・	同乗	(甲・	乙)•	步行• ⁻	その他
		住	所							電話	()		
	Z	氏	名				生	年月	В	大•E 平•=		年	月	⊟()才
)		責保約先					倍責保 明書番		第	5			号	-
当		登録	番号				事 の	故 状	時況	運転・	同乗	(甲・	乙)•	步行 • -	その他
		住	所			•				電話	()		
事	丙	氏	名				生	年月	В	大· 平•		年	月	⊟()才
			責保約先					倍責保 明書番		第				号	_
者		登録	番号				事 の	故 状	時況	運転•	同乗	(甲・	乙)•	步行 • ⁻	その他
		住	所							電話	()		
	H	氏	名				生	年 月	В	大•[平• ·		年	月	⊟()才
	丁		責保約先					倍責保 明書番		第	5			号	i
		登録	番号				事 の	故 状	時況	運転・	同乗	(甲・	乙)•	步行•- ⁻	その他
		住	所							電話	()		
	戊	氏	名				生	年 月	В	大•		年	月	⊟()才
	120		責保約先					倍責保 明書番		复				Ę	<u> </u>
		登 録	番号				事 の	故 状	時 況	運転•	同乗	(甲・	乙)•	步行• ⁻²	その他

「第三者行為による傷病届」の提出について(交通事故)

この届出は被保険者又は被扶養者が、第三者の不法行為(交通事故等)で負傷し、健康保険で治療を受ける こととなったときに提出してください。この届出は義務付けられています。(健康保険法施行規則第65条)

届出記入上の注意

- 1. 自分の過失割合が高く自分が事故上加害者となる場合でも、健康保険組合から見て被保険者・被扶養者は 被害者(乙)となりますので、加害者(甲)については「相手方」と読み替えてご記入ください。
- 2. 業務中や通勤途中に起きた交通事故等は、健康保険で治療を受けられませんので、必ず職場の事務担当者にご相談の上、管轄の労働基準監督署に届出を行ってください。
- 3. この届を提出して健康保険で治療または保険給付金を受領したときは、当健保が支出した給付の価格の範囲内において、事故の相手方および相手方が加入の損害保険会社等に対し、損害賠償請求を行うこととなります。(健康保険法第57条第1項)
- 4. 加害者不明の場合は、分かる範囲で記入し、相手先が判明したときは速やかに当健保へご連絡ください。
- 5. 交通事故で自分または相手方が示談代行サービスが附帯された任意保険に加入している場合、担当する損害保険会社が届出書類の作成をサポートする取り組みがありますので、詳しくは損害保険会社へお問い合わせください。

提出書類について

被保険者が 記入する書類

- 1. 第三者行為による傷病届
- 2. 事故発生状況報告書
- 3. 念書・・・その医療費の回収を確実にするために必要ですので、内容を十分確認した上で 記名・押印してください。尚、厳守、誓約頂いた事項は、必ず施行願います。

事故の相手方に ご記入いただく 書類

- 4. 誓約書・・・相手方の保険会社による記載でも結構です。 (被保険者側の過失が大きい、相手が過失を認めない等の事由で書いてもらえない場合は、別紙「申立書」を書式自由で作成してください。)
- 5. 誓約者の損害賠償保険契約内容
 - 6. 交通事故証明書・・・事故種別が「物件事故」の場合や、同乗者の記載がない場合は、 別紙「人身事故証明書入手不能理由書」を提出してください。
 - 7. 診断書の入手があればその写し
 - 8. 示談がすでに成立している場合は示談書の写し

注意事項

法律に基づいた大切な届出です。記入・押印洩れがないようお願いします。また、訂正が発生した場合は、 訂正印を押印してください。提出書類は返却できませんので、写しを取って控えをお持ちください。

記入する上で不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。 ジェイアールグループ健康保険組合 給付審査課 NTT 03-5334-1029 JR 058-2914